

映像情報メディア学会関西支部・2026 年度見学会のご案内 「生成 AI の最新動向と実践事例 ～ Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE」

趣旨

「Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE」(以下、神戸ラボ)は、Microsoft の先進的な AI 技術とクラウド基盤を活用し、企業・団体・研究機関との共創を通じて新たなサービスやソリューションの創出を支援する施設であり、「一般社団法人 AI Co-Innovation Labs KOBE 活用推進協議会」(以下、協議会)により運営されています。

本見学会では、神戸ラボの活動概要や Microsoft の最新技術動向に加え、施設見学や AI 活用事例の紹介、神戸ラボで開発された「AI ハチエモン」の実機による会話体験、さらに神戸ラボエンジニアによる AI 駆動開発の実演などを予定しています。

産官学連携による AI 開発拠点として注目されている同施設の見学と講演を通じて、今後の研究開発や事業活動のヒントを得ていただく機会となれば幸いです。

開催概要

日時：2026 年 12 月 1 日(火) 15:00～18:00 (入場開始は 14:30～)

会場：Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE

住所：神戸市中央区浜辺通 5-1-14 神戸商工貿易センタービル 24F

スケジュールとプログラム(予定)

14:30～ 受付開始

15:00～ 主催挨拶、諸注意など

15:10～ 協議会および神戸ラボ紹介 / Microsoft の最新技術動向
Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE 友井貴士氏

15:45～ 施設見学と活用事例紹介：常設デモ見学
～活用事例体験：AI ハチエモン(実機)との会話をご体験いただけます

16:40～ AI 活用事例の体験・開発実演

- ① 関西テレビ「AI ハチエモン」：神戸ラボにおける最新バージョンアップについて
関西テレビ放送(株) 中道尚宏氏
ベニックスソリューション(株) 永井佑弥氏、木ノ内将太氏
今年 8 月にアップデートされた「AI ハチエモン」の最新動向と開発経緯について、
開発者・エンジニア双方の視点で解説。神戸ラボの一連の作業を“追体験”します。

- ② AI 駆動開発の現在地：実演を通じて、ノーコード・プログラム開発の可能性を知る
Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE 森野祥平氏
開発の実演を行い、実務に活用できる設計ノウハウについて解説いただきます。

17:50～ 質疑応答、クロージング

18:00～ 解散

※プログラム内容は予告なく変更となる場合があります。

申込方法

- 映像情報メディア学会関西支部のホームページ(申込フォーム)より必要事項を入力の上、お申し込みください。
- http://www.ite.or.jp/~ite_kansai/event/kengaku2026/
※申込フォーム:<https://forms.gle/ZGVoVYdCGCgL8qMUA>
- 申込期限:2026 年 11 月 22 日(日) ※ただし、定員になり次第締め切り
- 定員: 40 名程度

参加費

無料（会場までの交通費は各人でご負担ください）

会場へのアクセス

- ルート案内は神戸ラボの Web サイトをご参照ください。

[当協議会の紹介|AI Co-Innovation Labs KOBE 活用推進協議会](#)



当日の集合について

- 14:30 より入口扉を開放し、受付を開始、順次セミナールームへご案内します。
※14:30 以降に、貿易センタービルの 24 階へおあがりください
- 受付時に、名刺を 1 枚頂戴いたします。
※名刺をお持ちでない方は、お名前確認のため社員証・学生証など提示をお願いする場合があります

協力

- 一般社団法人 AI Co-Innovation Labs KOBE 活用推進協議会
- 日本マイクロソフト株式会社（Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE）
- 関西テレビ放送株式会社

主催

- 映像情報メディア学会 関西支部

以上